

## (2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

## ② 平成23年度交付分

(単位:円)

区分	金額	内 訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	274,042,151
	資産見返運営費交付金	0
	資本剰余金	0
	計	274,042,151
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	251,219,279
	資産見返運営費交付金	1,788,570
	資本剰余金	0
	計	253,007,849
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	0
	資産見返運営費交付金	0
	資本剰余金	0
	計	0
会計基準第81条第3項による振替額	0	—
合 計	527,050,000	

① 業務達成基準を採用した業務:退職手当に係る経費相当及び研修受入、交流、調査研究及び情報事業に係る物件費相当  
② 当該業務に係る損益等  
ア) 損益計算書に計上した費用の額:334,414,635円  
〔給料手当 22,829,005 修繕費 21,297,314  
借料及び損料 19,399,278 業務委託費 132,590,324  
諸謝金 15,191,516 印刷製本費 4,960,935  
光熱水料 39,471,586 旅費 6,183,844  
燃料費 3,657,706 図書費 13,428,855  
備品消耗品費 17,626,539 その他の経費 37,777,733〕  
イ) 短期リース債務に係る支出額: 27,040,495  
ウ) 自己収入に係る収益計上額: 79,170,881  
〔施設使用料収入 78,696,450 その他事業収入 474,431〕  
③ 運営費交付金収益化額の積算根拠  
年度計画の業務達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化  
① 期間進行基準を採用した業務:人件費相当及び管理業務に係る物件費相当  
② 当該業務に係る損益等  
ア) 損益計算書に計上した費用の額:240,595,805  
〔給料手当 191,066,540 備品消耗品費 2,070,624  
福利厚生費 24,448,082 その他の経費 23,010,559〕  
イ) 自己収入に係る収益計上額: 5,124,661  
〔その他事業収入 953,646 雑益 4,170,935〕  
財務収益 80  
③ 固定資産の取得額:1,788,570  
④ 運営費交付金収益化額の積算根拠  
一定の期間の経過を業務の進行とみなし、当該業務に充てられる運営費交付金の全額を収益化

— (費用進行基準を採用した業務は無い)

## (3) 運営費交付金債務残高の明細

交付年度	運営費交付金債務残高	残高の発生理由及び収益化の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	34,868,000 平成24年度施設改修工事に当てるための繰越。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	
	費用進行基準を採用した業務に係る分	